

孤独・孤立対策 つながる Book



孤独・孤立対策 つながるBOOK 掲載団体等一覧

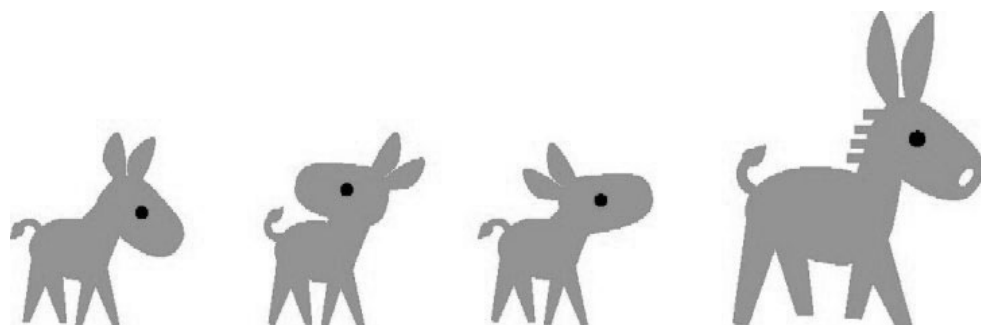
NPO法人 老いを支える北九州家族の会	P. 1
社会福祉法人 北九州いのちの電話	P. 3
公益財団法人 北九州国際交流協会	P. 5
北九州シェルター	P. 7
北九州市子ども・若者応援センター YELL	P. 9
社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会	P. 11
北九州市障害者基幹相談支援センター	P. 13
北九州市ひきこもり地域支援センター 「すてっぷ」	P. 15
一般財団法人 北九州市母子寡婦福祉会	P. 17
子ども食堂ネットワーク北九州	P. 19
NPO法人 チャイルドライン北九州	P. 21
認知症・草の根ネットワーク	P. 22
NPO法人 フードバンク北九州ライフアゲイン	P. 23
福岡県協力雇用主会	P. 25
NPO法人 抱樸	P. 27

団体名	NPO法人老いを支える北九州家族の会				
HP	http://kazokunokai.com/				
主な支援対象	◆高齢 ◆障害 ◆その他（認知症）				
活動地域	◆市内全域 ◆その他（水巻町）				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	-	○	○	-	-
	<p>○各支部（門司・八幡西・戸畑）が開催しているつどいや、サンドリームひろば（戸畑区の事務所、毎月第1火曜日）に参加していただく。交流の場で介護の悩みなどをお話していただき、みんなで解決策を考える。</p> <p>○オレンジカフェ・おりお（認知症カフェ）（毎月第2水曜日）に参加していただき、面接相談を行う。</p> <p>○毎週木曜日の事務員常駐日に参加していただき、面接相談を行う。</p> <p>○電話相談に対応する。（事務所不在時は転送電話で対応）</p>				
他団体と連携 できること	<p>○電話</p> <p>○面接相談</p>				
よく連携して いる団体	<p>コロナ禍で最近では連携があまりできていませんが、</p> <p>○認知症・草の根ネットワーク</p> <p>○北九州在宅医療・介護塾</p>				
連絡先 担当者	事務局 野村 尚子				



※ その他、認知症ケアマネジメント・センター方式学習会や、サンドリームひろばを開いています。

※北九州市は 9/21 の世界アルツハイマーデーから 1ヶ月間、啓発活動や講演会などを行なっています。



団体名	北九州いのちの電話				
HP	https://k-inoden.jimdofree.com/				
主な支援対象	◆自殺防止 ◆子ども・若者 ◆生活困窮 ◆ホームレス ◆ひとり親 ◆女性 ◆DV・虐待 ◆ひきこもり ◆再犯防止 ◆その他（自殺予防の電話相談活動）				
活動地域	◆市内全域 ◆その他（主に北九州市ですが、全国からの相談電話に対応）				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	—	—	○	—	—
<p>現代の社会とりわけ都市型社会の中では、さまざまな悩みや不安を抱え、危機に直面しながらも身近な相談相手もなく、絶望し、生きる力を失いかけている人たちに会います。最近では新型コロナ関連の電話も多くなっています。いのちの電話では、電話を通してこのような悩みや不安を聴き、危機と混乱の中にある人が自分の進むべき道を見出していけるように、共に考え支えていくボランティアの活動です。</p> <p>死にたいと思うほどの苦しみや深い悩みをかかえた自殺志願者のために、よき隣人としてその人がもう一度立ちあがり生きてゆく支えになることができれば、というのがこの運動の始まりです。</p> <p>「北九州いのちの電話」では、2021年3月現在約130名のボランティアが、365日毎日24時間、交代で電話を受けています。</p> <p>この電話を受けるボランティアは、約8ヶ月間毎週の講習と、約10ヶ月間の実習訓練を経た上で認定を受け、2週間に1回約4時間、深夜は10時間（2交代、1年に最低2回担当）相談員として活動します。</p> <p>○フリーダイヤル 0120-783-556 毎月10日（8時～翌日8時）にフリーダイヤルをご利用いただけます。</p> <p>○有料ナビダイヤル 0570-783-556 毎日10時～22時まで、回線が空いている全国のいのちの電話につながります。遠方につながった場合でも、通話料は、お電話をかけた方のご負担となりますので、ご注意ください。</p> <p>○私たちがお聴きします 093-653-4343（24時間） 毎日24時間、365日電話を受け付けます。訓練を受けたボランティアの相談員が担当します</p>					

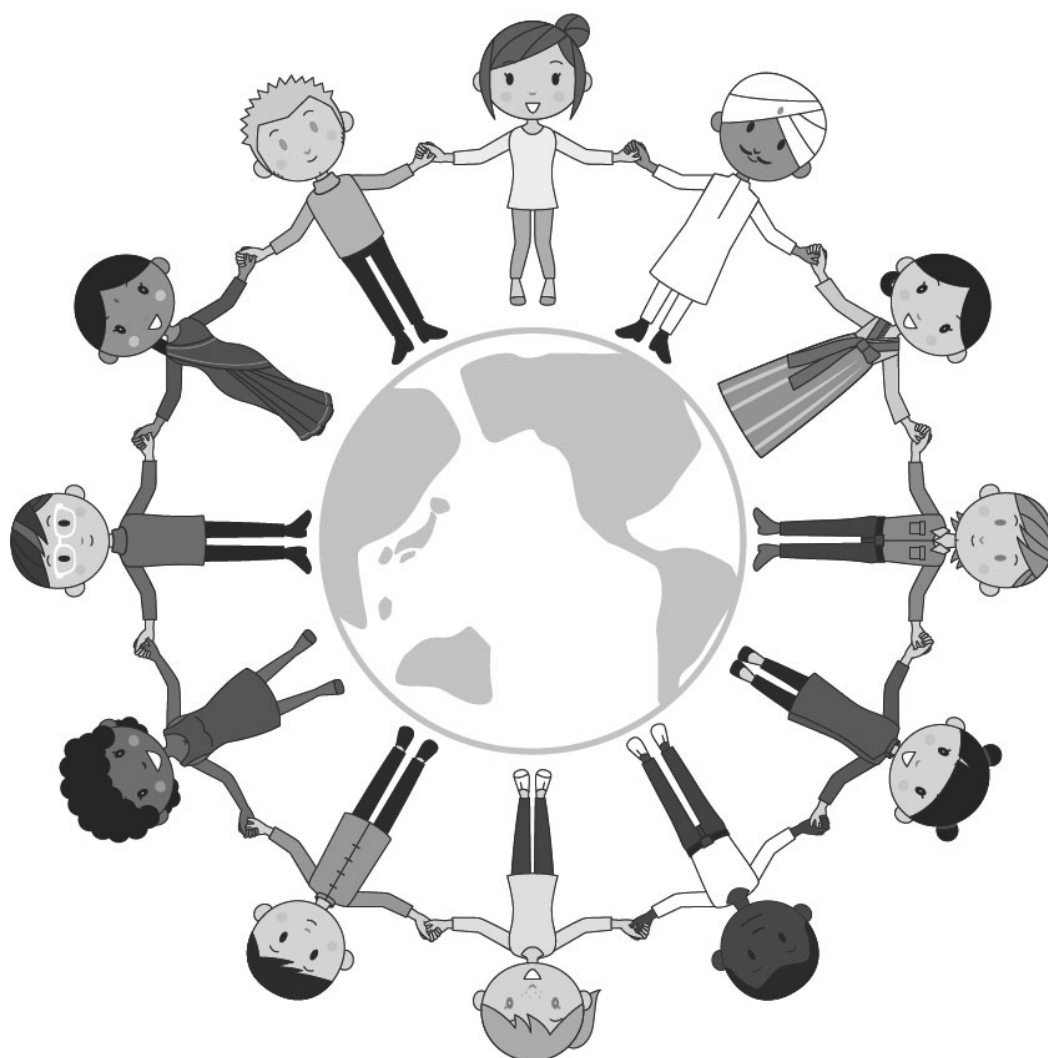
<p>他団体と連携 できること</p>	<p>電話を受ける側も相談する側も匿名のため、相談者のためにできる行動は制限されてしまいます。</p> <p>相談を受けた際に、相談者にとって最適な社会資源を紹介することが出来たらよいと考えています。</p> <p>そのために、様々な社会資源の情報を知りえることは大変有意義と考えます。</p>
<p>よく連携している団体</p>	<p>「ふくおか自殺予防ホットライン」(電話相談)を県から委託を受けていますので、福岡県・北九州市・法テラスが出している情報を幅広く社会資源として活用させていただいております。(相談内容が幅広いため)</p> <p>※最近ではコロナ禍の中精神的病の方も多くなっています。</p>
<p>連絡先 担当者</p>	<p>北九州いのちの電話 事務局 北九州市小倉北区井堀 5-1-3 (福岡県立北九州勤労青少年文化センター内) 093-652-6628 事務局長 川尻 正之</p>

北九州いのちの電話



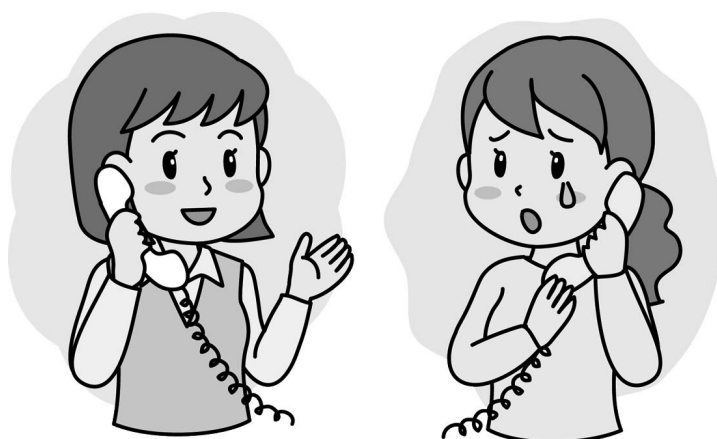
団体名	公益財団法人 北九州国際交流協会				
HP	https://www.kitaq-koryu.jp/				
主な支援対象	◆外国人				
活動地域	◆市内全域 ◆その他（北九州市近郊の市町村）				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	○	○
	<p>○多文化共生ワンストップインフォメーションセンター （外国人相談窓口）における外国人市民への相談対応 ⇒ 外国語相談員を始め、スマホやタブレット端末による多言語通訳システムを活用し、多言語での相談に対応。</p> <p>多面的かつ継続的な支援を必要とするケースには、社会福祉士の資格を持つ「多文化ソーシャルワーカー」が関係機関と連携し、長期的なフォローを行っている。</p> <p>また、必要に応じて弁護士や行政書士による専門家相談を実施。</p> <p>○外国人市民を対象にした日本語教室の運営、地域日本語教室への支援</p> <p>○市内留学生に対する地元就職支援、奨励金の給付</p> <p>○「行政通訳」「文化紹介講師」「日本語指導者」等、多文化共生の担い手を育成・活用。</p> <p>○広く一般に「多文化共生」の意識の醸成につながる啓発を行うとともに、外国人を支援するボランティア団体への支援も実施。</p>				
他団体と連携 できること	<p>○外国人支援や多文化共生啓発を目的とした事業の広報</p> <p>○日本語を学習したいという外国人への相談対応、教室紹介</p> <p>○市の行政機関（区役所・学校）へのボランティア通訳派遣</p>				

よく連携している団体	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡県弁護士会 ○福岡県行政書士会 ○北九州市の各区役所保健福祉課（地域保健係の保健師） ○北九州市子ども総合センター ○福岡県国際交流センター 等
連絡先担当者	<p>093-643-5931</p> <p>事業推進課 矢野・今吉</p>



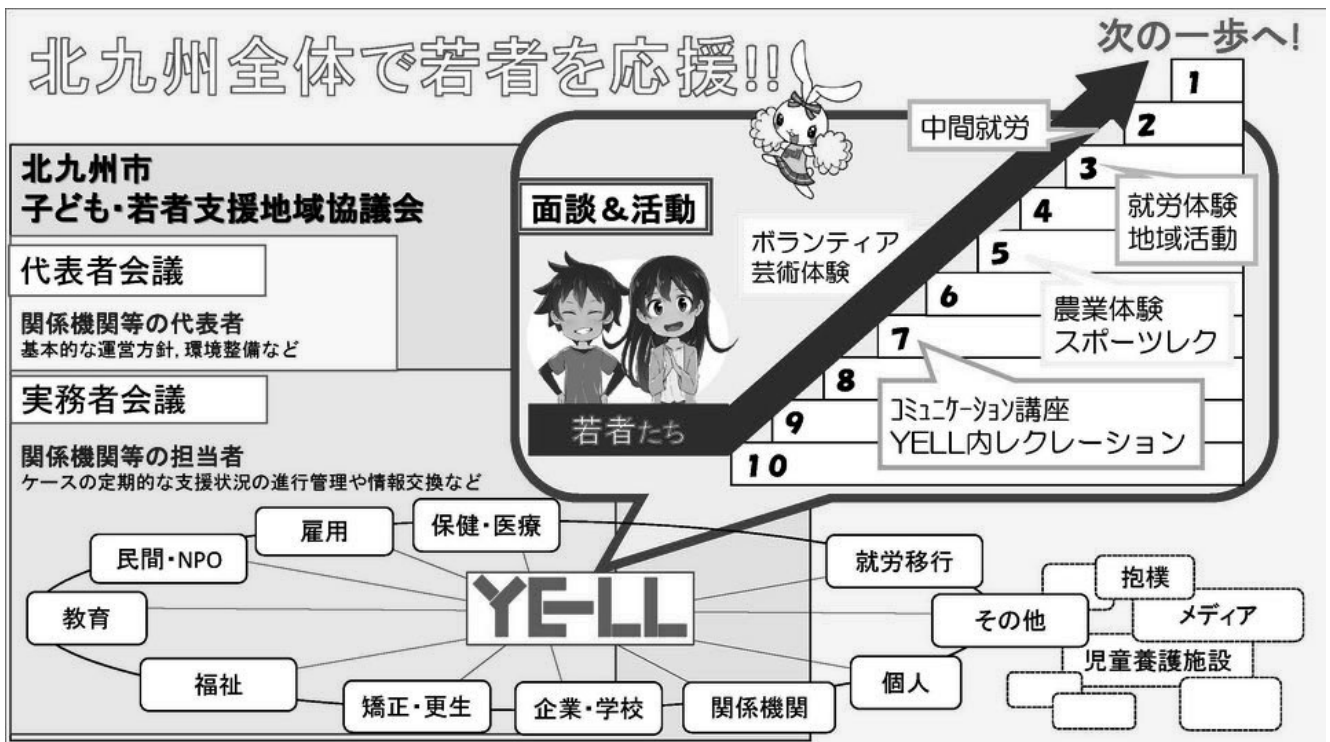
団体名	北九州シェルター				
HP	—				
主な支援対象	◆女性 ◆DV・虐待				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	○	—
<p>北九州シェルターはDV被害者の対応を基本とし、DV防止法以前の段階から民間によるシェルターの必要性を痛感し、1999年に北九州シェルターを開設しました。</p> <p>夫から暴力を受けた女性が駆け込み、逃げられる場所を提供することで、女性が自立し自ら人権を大切にしながら、新しい生活を始めるサポートを行います。</p> <p>しかし、実際には、10代から80代まで、様々な年代の方が利用されます。そして、スタッフとの日常生活の中での会話を通して少しずつ心を開いていただけます。</p> <p>私たちにできることは、安心できる空間（ハード面、ソフト面）の提供です。相談を聞くこと、いざというとき、避難する場があることで安心ができるようです。</p> <p>最近では、コロナ禍における外出自粛に伴う影響からか、これまでは言葉の暴力だったのが、身体的な暴力に変わってきたという相談が増えています。頭を蹴られたり、羽交い絞めにされたり、といった暴力に変わってきたため、このまま家にいられない、といった相談を受けており、危機感を募らせています。</p> <p>また、北九州シェルターでは、被害女性本人からよりも、女性の両親からの相談の方が多いことから、北九州市の運営する「いのちとこころの情報サイト」との情報共有も行い、複合的な視点で支援を行っています。</p> <p>●電話番号 090-3986-5415 ●相談方法 電話 ●実施日時 月～金/9:00～12:00 ※緊急の場合はいつでもご連絡ください ●利用料金 無料（通話料は自己負担） ※施設利用料は別途</p>					

<p>他団体と連携 できること</p>	<p>民間シェルターは、所在する場所を秘して被害者支援にあたってきたという特徴があるが、一時保護終了後であっても支援の切れ目を生じさせないように、つなぎ先、連携先について、相談者にとって最適な社会資源を紹介することが出来たらよいと考えています。</p>
<p>よく連携して いる団体</p>	<p>○認定 NPO 法人抱僕 ○認定 NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲイン</p>
<p>連絡先 担当者</p>	<p>TEL 090-3986-5415 FAX 093-582-0840 E-MAIL spm86f9@silver.ocn.ne.jp 担当者 金上 江利子</p>



団体名	北九州市子ども・若者応援センター「YELL」				
HP	https://www.yell-kitaq.com/				
主な支援対象	◆子ども・若者				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	—	○	—	—	—
	<p>■様々な悩みや課題を抱える子どもや若者の総合相談と助言</p> <p>■保護者のための面接相談</p> <p>■相談内容に応じた情報の提供</p> <p>■専門機関との連携</p> <p>■各種社会参加プログラムの提供</p> <p>社会的養護自立支援生活相談事業「HANAS “YELL”」</p> <p>■児童養護施設退所前、退所後の子どもたちの支援</p>				
他団体と連携 できること	<p>○北九州市子ども・若者支援地域協議会のメンバーを中心に、各専門機関とつながり連携をしている。</p> <p>○他機関を利用している若者がYELLにも登録してもらうことでYELLで行っている面談や若者の自立支援プログラムなど、他機関と並行して利用してもらっている。</p> <p>○相互のリファーやケース会議を行い、連携しながらケースを支援している。また障がい等の窓口や児童養護施設等ともケースにおいて連携を行っている。</p>				

<p>よく連携している団体</p>	<p>○北九州市子ども・若者支援地域協議会 (小倉少年鑑別支所・福岡県保護観察所小倉支部・北九州少年サポートセンター・公共職業安定所(ハローワーク)・若者ワークプラザ北九州・北九州若者サポートステーション・精神保健福祉センター・子ども総合センター・少年支援室・発達障害者支援センターつばさ・北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」・北九州市民生委員児童員協議会・北九州市教育委員会・北九州市立消費生活センター・北九州市立青少年ボランティアステーション)</p> <p>○その他 (北九州障がい者基幹相談支援センター・北九州障がい者しごとサポートセンター・北九州市内の児童養護施設等)</p>
<p>連絡先担当者</p>	<p>電話：093-882-0188 FAX：093-882-0189 担当者：センター長</p>



団体名	社会福祉法人北九州市社会福祉協議会				
HP	https://www.kitaa-shakyo.or.jp/				
主な支援対象	◆自殺防止 ◆子ども・若者 ◆生活困窮 ◆ひとり親 ◆女性 ◆DV・虐待 ◆高齢 ◆障害 ◆外国人 ◆その他（住民主体の地域福祉活動、ボランティア・市民活動）				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	-	-
支援内容	○小地域福祉活動の支援（155校(地)区社協） ○社会福祉法人・福祉施設との地域における公益的な取組みの推進 ○ボランティア・市民活動の支援・福祉教育の推進 ○地域福祉権利擁護関連事業の推進 ○生活困窮者自立相談支援事業・生活福祉資金貸付事業による生活困窮者支援 ○終活相談事業				
他団体と連携 できること	○ふれあいネットワーク活動 ・福祉協力員（地域のボランティア）による民生委員・児童委員等と連携した要支援者の把握や訪問・見守り活動 ・地域生活課題の解決方法や役割分担についての協議 ・地域住民による日常の助け合い活動 ○子ども・高齢者等の居場所（サロン等）づくりの支援 ○ボランティア活動や社会貢献活動 ○災害時福祉救援体制づくり ○判断能力が不十分な高齢者・障害者に対する成年後見制度等の利用の支援 ○終活に関する相談・支援				

よく連携している団体	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会・民生委員児童委員協議会・老人クラブ・婦人会等 ○社会福祉法人、社会福祉施設・事業所 ○NPO・ボランティア団体 ○企業・教育機関・医療機関 ○弁護士会・司法書士会・社会福祉士会
連絡先担当者	<p>北九州市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課 〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 TEL093-882-4425</p>



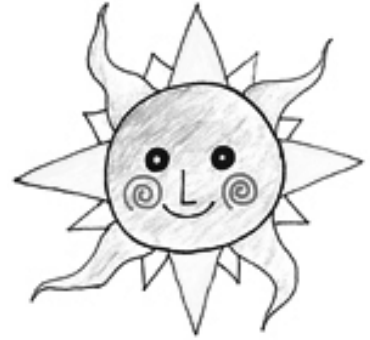
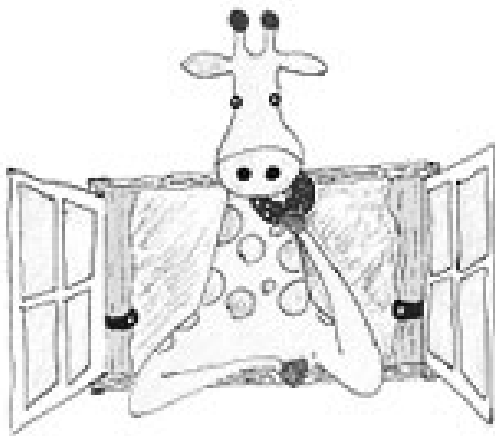
団体名	北九州市障害者基幹相談支援センター				
HP	https://www.shien-c.com/				
主な支援対象	◆障害				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	○	○
	<p>北九州市障害者基幹相談支援センターは、前身である北九州市障害者地域生活支援センターからリニューアルする形で、相談支援事業を実施するために法人化した「公益社団法人 北九州市障害者相談支援事業協会」が北九州市から委託を受けて実施しています。</p> <p>目的としては大都市圏域であるため様々な障害のある人に対する相談窓口があるため、相談される方が迷わないように第1次的な相談窓口として設立されました。</p> <p>もちろん繋ぐだけではなく「寄り添った支援」即ち、一定の方向性が出るまでは責任を持って他機関と連携をしながら取り組みを進めていきます。</p> <p>(1) 障害のある人に関する様々な相談を受け付ける「よろず相談窓口」</p> <p>(2) 相談者の自宅に出向くなど丁寧な相談支援</p>				
他団体と連携 できること	<p>障害のある人に関する様々な相談を受け付ける「よろず相談窓口」として、日頃より様々な団体と連携してやっている。</p> <p>個々のケースの状況によって連携の形や内容は違ってくるが、孤独・孤立の方々にも今まで当センターが取り組んできたノウハウとネットワークは役に立つのではないかと思う。</p>				

よく連携している団体	○社会福祉協議会 ○ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」 ○子ども若者応援センターYELL ○フードバンク北九州ライフアゲイン ○福岡県協力雇用主会 ○NPO法人抱僕
連絡先担当者	TEL：093-861-3045 北九州市障害者基幹相談支援センター センター長 諸富 徳和



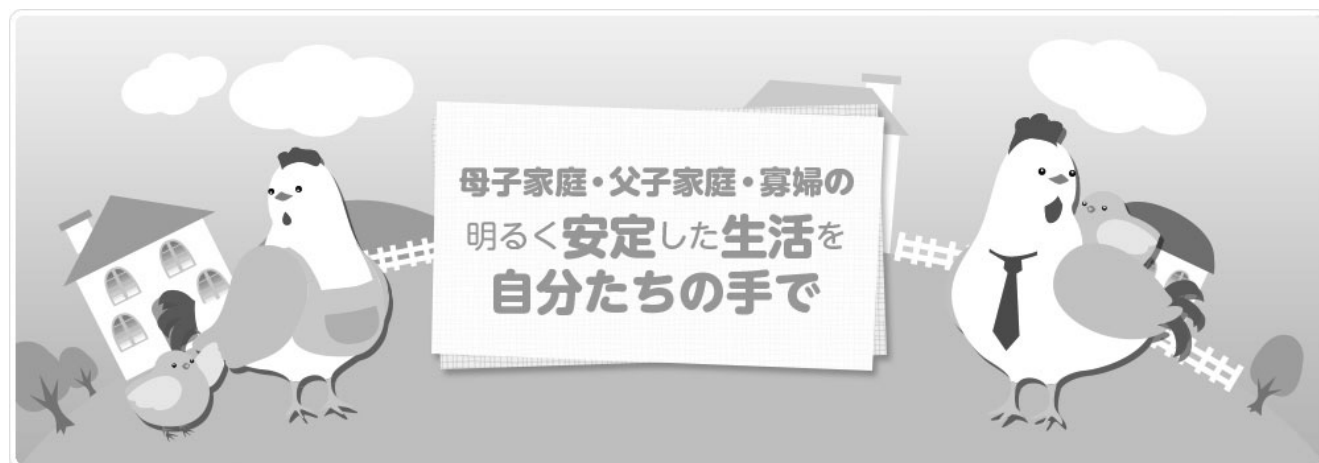
団体名	北九州市ひきこもり地域支援センター すてっぴ (運営NPO法人STEP・北九州)				
HP	step@step-kita.com				
主な支援対象	◆ひきこもり				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	-	-
支援内容	○社会的ひきこもりに関する各種相談業務 〔社会的ひきこもり・・・ ひきこもり状態になる第一因が病気・障がいによるものではない方〕 ○フリースペースの開催 ○家族会・当事者会の窓口 ○グループ活動（趣味の会）の開催や協力 ○体験活動の開催				
他団体と連携 できること	○訪問同行、面談同席、情報提供など、ひきこもりに関わる相談でしたら、一緒に関わられたらと思います。気軽にお声掛け下さい。				
よく連携して いる団体	○子ども・若者応援センターYELL ○北九州若者サポートステーション ○北九州市基幹相談支援センター ○発達障がい者支援センター ○就労移行支援事業所 ○就労継続支援B型事業所 ○自立訓練事業所、 ○各区役所〔高齢者・障がい者相談コーナー、 いのちをつなぐネットワーク、保護課等〕				
連絡先 担当者	電話番号 093-873-3132				

STEP 九州



団体名	一般財団法人 北九州市母子寡婦福祉会				
HP	http://www.boshikai-kitakyu.com/				
主な支援対象	◆子ども・若者 ◆ひとり親				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	-	-
	<p>ひとり親家庭や寡婦に対して主に子育てや就労支援を行っている。</p> <p>◆指定管理者事業</p> <p>○北九州市立母子・父子福祉センター事業 (就業支援講習会・就職相談・一般相談・ふれあい事業)</p> <p>○北九州市立藍島保育所事業</p> <p>◆受託福祉事業</p> <p>○母子家庭等交流推進事業</p> <p>○ひとり親家庭日常生活支援事業</p> <p>○面会交流支援事業</p> <p>○養育費確保サポート事業</p> <p>◆自主福祉事業</p> <p>○ふれあい事業 (ソフトバンク野球観戦・クリスマス会等)</p> <p>○7地区ごとのふれあい事業</p> <p>◆その他</p> <p>○子ども食堂</p> <p>○フードパントリー</p> <p>○ふれあい福祉市場</p>				
他団体と連携 できること	○子育て世帯の方で、子育ての悩み等で相談があった場合「YELL」 「すてっぷ」の紹介。				

よく連携している団体	○社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会 ○NPO法人 フードバンク北九州ライフアゲイン ○子ども食堂ネットワーク北九州
連絡先担当者	TEL：093-871-3225 【平日】9:15～18:00 敷田 信代



団体名	子ども食堂ネットワーク北九州				
HP	https://www.kitaa-gohan.jp/				
主な支援対象	◆子ども・若者 ◆ひとり親 ◆その他（子ども食堂を利用するすべての方々）				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	○	○
	(1)子ども食堂に関する各種相談と支援活動 子ども食堂からの相談と支援、子ども食堂の開設相談と開設支援、ボランティア相談と子ども食堂とのマッチング、学生ボランティアへの支援、寄付食材相談と子ども食堂へのマッチング及び配送、寄付金に関する相談受付と子どもの居場所応援基金の紹介、新規開設希望者や他地域・企業・団体からの視察受け入れと対応 など (2)研修や意見交換の実施 運営スタッフに対しての食中毒や衛生管理に関する研修、子どもの接遇研修、子ども食堂同士の意見交換会の実施 など (3)子ども食堂開設に向けた関係機関との調整 保健所や教育委員会など行政機関との調整、小学校や地域自治組織との調整など (4)子ども食堂の啓発活動 市内企業や各種団体、年長者大学等での子ども食堂の啓発活動（講演など）、子ども食堂に関するイベントの開催				
他団体と連携できること	○子ども食堂でのボランティアの受け入れ ○子ども食堂に来ている（相談窓口への相談連絡のあった方）、悩みを抱えている保護者の方を他団体に紹介 ○子ども食堂運営者からの各種ケース報告を受けての他団体への相談				

よく連携している団体	○フードバンク北九州ライフアゲイン ○北九州市母子寡婦福祉会 ○北九州市社会福祉協議会
連絡先担当者	090-9481-8176 西村 健司



子ども食堂ネットワーク北九州：公式キャラクター「たべりい」

団体名	特定非営利活動法人チャイルドライン北九州				
HP	Facebook チャイルドライン北九州				
主な支援対象	◆子ども・若者				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	—	—	○	チャット	—
	○電話 18歳以下の子ども、若者からの電話を全国統一のフリーダイヤルで聴いている ※16時～21時 年末年始以外の通年 ○チャット チャイルドライン支援センターHPから指定日に応答				
他団体と連携 できること	電話・チャットに届く子どもたちの声を、他の機関や団体と共有し、子どもの豊かな育ちを支援し、豊かな社会を共に創造していく				
よく連携して いる団体	○北九州市子ども総合センター ○北九州市発達障害者支援センター ○北九州市精神保健福祉センター ○北九州市ひきこもり地域支援センター				
連絡先 担当者	yoake64m@kiu.biglobe.ne.jp 090-7924-5036 大橋美登里				

団体名	認知症・草の根ネットワーク				
HP	http://kusanone-net.info/ http://cafeor2018.blog.fc2.com/				
主な支援対象	◆その他（認知症の方）				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	-	-	-	-	-
	○毎月2回、アシストにてカフェ・オレンジ開催 ○認知症に関する相談や講座の開催・紹介 ○認知症カフェの支援（マスター交流会の開催など） ○会員やカフェマスターを対象にした公式LINE「認知症・草の根ネットワーク」の運営 ○ウェブ版カフェ・オレンジ、オープンチャットの運営				
他団体と連携 できること	○居場所づくり ○出前カフェ ○公式LINEにて、他団体の行事の告知や人材探し これまでも他団体と、居場所としてのカフェ、カフェマスターの人材ネットワークを使って、様々な企画や応援活動を実施してきた。				
よく連携して いる団体	○おいを支える北九州家族の会 ○高齢社会を考える女性の会 ○引きこもり地域支援センター「すてっぷ」				
連絡先 担当者	電話：090-7159-1133 FAX：093-963-3075 担当者：田代 久美枝				

団体名	認定 NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲイン				
HP	https://fbkitaq.net/				
主な支援対象	◆子ども・若者 ◆生活困窮 ◆ひとり親				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	○	○
	<p>① 食料支援をしつつ行われる必要なサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要支援者に何らかのハンディがあり、行政窓口等での手続きが困難な場合には、つながり支援スタッフが同行し、手続等の援助を行う。 ・ 信頼関係が築かれた後、つながり支援スタッフが食料配達を兼ねた家庭訪問を、可能であれば一度は行き、生活状況の把握に努める。 <p>② つながり支援へ移行し、長期的な見守り体制に入る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当団体のミッションは、子どもの貧困を含めた負の連鎖を断ち切ることである。そのためには食料支援を通してつながった要支援者といかにつながりを切らずに長期的見守り体制に入れるかが重要だと考えている。なぜならば長期的な見守りの中で、根本的課題が見出されたり、子どもの成長にともなう新たな困りごとが生じるからだ。 ・ 当団体は長期的な見守り体制を、LINE 公式アカウントを使用している。食料支援からつながった要支援世帯をこの LINE に登録し、以下の内容を実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に子育て・学習・進学などニーズに沿った様々な情報提供を行っている。 ● 年数回、夏休み、冬休みなどの長期連休に向けた応援食品の配布を行っている。 ● LINE公式アカウントを配信専用と双方向のやりとりができるアカウントを分け、気軽に相談ができる仕組みを作っている。 				

<p>支援内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 協力企業等と連携し、イベントへの招待やプレゼント抽選等を行っている。 ● ニーズや実態調査を兼ね、年1回アンケート調査を行い、分析を行っている。
<p>他団体と連携 できること</p>	<p>○長期的な見守り体制から包括的支援へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期的な見守りの中で根本的課題が見出されたり、子どもの成長にともなう新たな困りごとが生じた場合、継続的食料支援へ移行したり、他の団体との連携ネットワークを活用して包括的支援へつなげていく。 ・ また、日々の生活で手一杯の母子世帯を含めた子育て家庭などに子ども食堂への参加を促したり、母子会を紹介したりして、身近な地域、あるいはピアサポートが可能な環境へうながし、孤立させない環境へ身を置けるようにする。 <p>○包括的支援等で連携した後は、その機関が行う食料支援やフードパントリー（食品配布）等に当団体が食品提供をしつつ要支援者の近況把握に努め、LINEによるつながり支援とともに、連携団体を通じたフォローアップを図っていく。</p>
<p>よく連携している団体</p>	<p>○北九州市：いのちをつなぐネットワーク、子ども家庭相談コーナー、生活保護課</p> <p>○一般財団法人北九州市母子寡婦福祉会</p> <p>○エフコープ生活協同組合・(株)サンキュードラッグ</p> <p>○認定NPO法人抱樸</p>
<p>連絡先 担当者</p>	<p>【電話番号】 093-672-5347 【FAX 番号】 093-671-2395</p> <p>【E-mail】 info@fbkitaq.net</p> <p>事務局：袋野 菜穂未(ふくろの まいみ)</p>

団体名	福岡県協力雇用主会				
HP	—				
主な支援対象	◆再犯防止				
活動地域	◆市内全域				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	—	—	—	—	—
	<p>「福岡県協力雇用主会」は、犯罪・非行の前歴があり、定職につくことが困難な刑務所出所者などを、その事情を理解した上で雇用し、更生支援に協力する民間事業主の団体です。</p> <p>全検挙者のうちの約3割に当たる再犯者によって、約6割の犯罪が行われ、刑務所等に再入所した者のうち約7割が再犯時に無職であり、無職である者の再犯率は、仕事についている者の約3倍と高くなっていることから、「仕事」の確保は再犯防止のカギです。</p> <p>しかしながら、犯罪や非行をした者が、職に就き、仕事を続けていく ことには様々な困難があり、仕事の経験も浅く、人間関係を築くことが苦手な人が少なくない中、協力雇用主はこのような人の話に耳を傾け、一緒に仕事をしながらコミュニケーションをとり続け、信頼関係の構築に努めるとともに、それぞれが「居場所」を見つけられるよう支援に取り組んでいます。</p> <p>「反省は一人でもできるが、更生は一人ではできない。地域の支援が必要だ。」そのため、協力雇用主の活動に対する社会の理解と、罪を犯した人の更生支援の拡大につながるよう活動しています。</p>				
他団体と連携 できること	○情報交流 ○協力雇用主等に関する研修会・講演会などの実施				
よく連携して いる団体	○北九州市保護司会連絡協議会 ○特定非営利活動法人 福岡県就労支援事業者機構 ○福岡県更生保護就労支援事業所 ○北九州医療刑務所 ○福岡保護観察所北九州支部				
連絡先 担当者	野口 義弘 090-3666-8281				

あなたの職場で生まれ変わる

仕事を通じて更生を支える協力雇用主になってみませんか？
再犯を防止し未来の被害者を減らす“雇用という社会貢献”



協力雇用主を募集しています

お問い合わせは、最寄りの保健所へ

再犯防止 就労支援



法務省・厚生労働省

団体名	認定 特定非営利活動法人 抱樸				
HP	https://www.houboku.net/				
主な支援対象	◆自殺防止 ◆子ども・若者 ◆生活困窮 ◆ホームレス ◆ひとり親 ◆再犯防止 ◆高齢 ◆障害				
活動地域	◆市内全域 ◆その他（中間市、福岡市、下関市）				
支援内容	訪問	面接	電話	メール	SNS
	○	○	○	○	○
(1)基礎的支援事業（炊き出し、衣料の提供、風呂の提供等） (2)相談支援事業（医療相談、社会保障関連相談、居住相談、自殺防止コールセンター、その他） (3)入院支援事業 （入院時における必需品の差し入れ、見舞い、病院との連絡等） (4)人権保護事業（人権侵害に対する権利回復への取り組み等） (5)情報提供事業（ホームレスへの情報提供及び地域社会への広報） (6)自立支援事業（住居設定、入居支援、生活保護申請支援等） (7)自立後支援事業（自立者への訪問・連絡等、生活支援全般） (8)就労支援（就労の相談、就労準備・援助、就労の斡旋、） (9)行政交渉及び行政とのパートナーシップ事業（行政との協力・連携） (10)通所介護サービス事業（デイサービス） (17)障害福祉サービス事業 （就労継続支援B型作業所、グループホーム） (18)居住支援事業（支援付き住宅、日常生活支援住居施設、シェルター） (19) 子ども及びその世帯に対する支援 (20) 災害による被災者に対する支援活動及び復興活動 (21)高齢者、障がい者、生活困窮者等を日常生活から看取りまで一貫して支援する事業（ボランティアセンター、互助会等）					

<p>他団体と連携 できること</p>	<p>(1)年齢・障害・性別に関わらず、全ての生活困窮・孤立者に関する相談。 (2)住宅確保要配慮者への住居および生活支援の提供 (3)要援助刑余者への住居および生活支援の提供 (4)住居保証人の提供（審査有） (5)入院および各種施設入所後の相談、生活支援等のアフターケア (6)当事者に合った就労場所の提供</p>
<p>よく連携して いる団体</p>	<p>○北九州市社会福祉協議会 ○大蔵まちづくり協議会 ○社会福祉法人「青雲会」 ○NPO 法人「ライフアゲイン」 ○NPO 法人「北九州小規模連」 ○地域活動支援センター「北九州マック」 ○生活協同組合グリーンユープ連合 ○法テラス北九州法律事務所 ○福岡県連合「協力雇用主の会」 ○(株)サンレー ○(株)サンキュードラッグ ○(株)田園興産 ○(株)不動産中央情報センター</p> <p style="text-align: right;">その他多数</p>
<p>連絡先 担当者</p>	<p>江田初穂（法人常務） 070-5536-4821（携帯） 093-653-0779（事務所）</p>



